

世界遺産 登録を目指して (6)

今月は、東北歴史博物館の工藤雅樹館長による第3講「平泉の成立」の後半部分を紹介します。最盛期の平泉藤原氏の勢力は、北は外が浜（青森）から南は白河の関（福島）まで及ぶ広大なものでした。その勢力は一体どのようなに形成されたのでしょうか。

○藤原氏初代清衡

（前回からの続き）前九年の合戦に勝利し、東北地方北部を支配した清原氏の内部対立が激しくなり、後三年の合戦（1083～87年）が勃発しました。

この戦いに生き残ったのが清衡でした。清衡は藤原経清と安倍氏の女性の間に生まれましたが、前九年の合戦後、勝者の清原武貞の養子として育ち、後三年の合戦を戦い抜いて、清原氏の四代目となった人物です。

清原氏三代目の真衡は鎮守府將軍でしたので、その力を継承した清衡も、実質的には鎮守府將軍といつてよいでしょう。つまり、奥州藤原氏は血縁上をさかのぼれば安倍氏（母方）、鎮守府を掌握していたという点では清原氏の後継者といえるのです。



中央の川が衣川（衣川上空から平泉を臨む）

清衡は、拠点を江刺の豊田館に置いていた時は清原と名乗っていましたが、平泉に拠点を移した時には、父の姓に変えて、藤原と名乗るようになりました。

○平泉の成立

鎮守府を掌握し、実質的に東北地方北部を支配していた清衡。しかし、何の肩書きも持っていなかったため、多賀国府の管轄領域である当時の磐井郡以南へ進出することはできませんでした。そこで進出の機をうかがいながら力を蓄え、結果として東北地方全域の軍事・警察権を掌握する押領使という肩書きを得ました。清衡が姓を清原から藤原

に変えたのは、この押領使の肩書きを得た前後だったようです。なお、藤原氏二代目基衡も同じく押領使でしたが、三代目秀衡の時には、さらに陸奥守となつて行政権をも掌握するようになっていきます。

平泉は、磐井郡と胆沢郡の境界にまたがる都市です。安倍氏・清原氏の時代から続いている鎮守府の主という伝統的な顔（胆沢郡）と、国府多賀城の管轄範囲にも力を及ぼすことができるようになった新しい顔（磐井郡）。清衡が平泉を拠点として選んだのは、地理的にこの2つの顔を合わせ持っているため、平泉藤原氏の都としてもっともふさわしい場所だったのでしょう。

（文・東北歴史博物館館長 工藤雅樹氏）

◇第3講「平泉の成立」開催日程

■開催日時 【会場】前沢ふれあいセンター：10月18日（日）、衣川歴史ふれあい館：10月25日（日）（各会場とも、時間は午後1時半から3時まで）
■申込先 各支所生涯学習課※初めて受講される人のみ、申し込みが必要です。

ずに掛けましょう。

■バッグの抱え方も要注意

自転車かごに置いたバッグや、肩に下げたかばんなどを通りすがりの人に突然盗まれる事件が起きています。銀行などで現金を引き出した後や、後から自転車やバイクが不自然に近寄ってきた時は特に注意してください。人通りが少なく、暗い裏通りは通らないようにし、バッグは車道の反対側にしっかり抱えて持つようにしましょう。

地域安全・暴力団追放 胆沢地区民大会

中学生の意見発表のほか、ふじポイントクイズや県警音楽隊コンサートなども行われます。入場は無料ですが整理券（各総合支所、Zホールで配布）が必要です。日時：10月30日（日）午後6時～場所：市文化会館（Zホール）

地域子育て支援センター事業

ここが聞きたい 家庭で子育てをしているお母さんでも、保育園で子育て相談などの支援が受けられると聞きました。その内容について教えてください。

お答え 家庭で子育てをしているお母さんの育児不安を解消するため、市内の保育園で地域子育て支援センターを開設しています。センターでは、子育て中のお母さんの相談に応じたり、保育園を開放したり、そのほかさまざまな子育て支援を行っています。

センターは、どなたでもご利用になれますので、お気軽にどうぞ。
内容は各センターによって異なりますので、詳しくは直接センターにお問い合わせください。

【問い合わせ先】
水沢区：福原保育園（☎058586）、駒形保育園（☎058586）



5018）、東水沢保育園（☎05014）
江刺区：稲瀬保育園（☎0286）、聖愛ベビーホーム（☎05413）、江刺保育園（☎01522）、愛宕保育園（☎03197）
前沢区：あおぞら園（☎02527）

※胆沢区と衣川区では設置していませんが、今後検討していく予定です。なお、次の保育園でもセンターと同様の支援を行っています。

水沢区：水沢保育園（☎04150）、むつみ保育園（☎07005）、ときわ保育園（☎04433）、原中ベビーホーム（☎08590）、白ゆり乳児苑（☎06789）、もみじ保育園（☎08558）、第二東水沢保育園（☎06455）

ことしも豊作であることを祈りながら、ホニオ（稲架）の列を眺めております。およそ1カ月にわたった9月定例市議会が終わりました。いわゆる決算議会ですが、合併直前までの一般会計などの

市町村時代のことが一区切り付いた形になりつつあることに感慨を覚えました。一般質問は25人と、6月議会より4人少ないものの、5日間に及びました。

おえ気ですか
市長です！
奥州市長
相原正明



審査は、議員が5分科会に分かれ、場所も主に総合支所の旧議場を活用して行われました。合併後使われることのなかった旧議場に再び明かりが灯ったことや、いよいよ旧5

最終日には、水沢区佐倉河字矢中地内の大型ショッピングセンターの立地を認める形で議案が可決されました。この論議の過程でのさまざまな意見を、できるだけ生かしていきたいと思っています。

お元シビ

地産地消応援メニュー⑦

大根と大豆の煮物



材料（4～5人分）
ゆでダコ……………200g
大根……………700g
大豆……………1カップ
しょうゆ……………大さじ4杯半
みりん、酒……………各大さじ2

作り方

- ①大豆は洗ってから3倍の水に1晩つけ置き、汁ごと煮る。あくを取りながら豆が水から出ないように差し水をし、50分程度煮る
- ②タコは乱切りする
- ③大根は1センチの厚さで半月切り
- ④豆が軟らかくなったら③を加え、水をひたひたに足して調味料を入れる。最後に②を加えて大根が軟らかくなるまで煮る

わたしたちが作りました 胆沢学校給食センター

大豆は、米に不足するアミノ酸のリジンをよく含んでいます。米と一緒に食べるとたんぱく質の栄養価を高めます。



9月8日には学校給食のメニューに登場。「おいしかった」と若柳小1年のみんな